

令和4年度
男子年代別剣道選手権大会要項

- 1 大会期日 令和4年5月22日(日) 午後2時開始
- 2 大会場所 県立武道館第2錬成道場
- 3 出場資格
 - (1) 令和4年4月30日以前から国体終了時まで沖縄県内に居住し、(一財)沖縄県剣道連盟加盟団体の所属会員であること。
 - (2) 県内の中学校等を卒業し、大学等の就(業)学のため県外に居住している者。
(「ふるさと制度」を適用しての出場となる。)
 - (3) 本大会に参加した者は、他の都道府県の予選会に参加することはできない。
- 4 年齢基準(令和4年4月1日現在)
 - (1) 先鋒の部(H9年4月2日以降～H16年4月1日までに生れた者)
※ 但し高校生除く
 - (2) 次鋒の部(S62年4月2日以降～H9年4月1日までに生まれた者)
 - (3) 中堅の部(S52年4月2日以降～S62年4月1日までに生まれた者)
 - (4) 副将の部(S42年4月2日以降～S52年4月1日までに生まれた者)
 - (5) 大将の部(S42年4月1日以前に生まれた者)
- 5 試合方法
 - (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)及び本大会実施要項により行う。
 - (2) 参加者の人数により、トーナメント戦若しくはリーグ戦とする。
 - (3) 試合は5分間三本勝負とする。時間内に勝敗が決まらない場合は、トーナメント戦は、勝敗が決するまで延長戦を行う。リーグ戦については引き分けとする。
トーナメント戦の延長戦は、試合時間3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。
リーグ戦の結果、勝数、総本数が同数の場合は、一本勝負を勝敗が決するまで行う。試合時間3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。
- 6 大会参加費
2,000円
- 7 備考
 - (1) 本大会は無観客で行う。
 - (2) 以下の者は出場できない。
 - ・基礎疾患のある者 ・発熱のある者
 - ・咳・咽頭痛等の様な症状がある者、その他体調のよくない者
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる者
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者
 - (3) 傷害保険等の加入は、個人の責任のもと行うこと。

- (4) 本大会は、第 77 回国民体育大会剣道競技（成年男子の部）の選手選考を兼ねる。
- (5) 大会当日は、午後 1 時 30 分から竹刀検量を実施します。
- (6) 面マスク鼻だし不可、シールド着用とする。
- (7) 選手は、確認票（検温）を受付時に提出すること。